街のつながりを生む都心駅

―原宿駅の分析と設計提案―

cy11037　松延 広　（都市デザイン研究室）
指導教員　前田 英寿
副査　篠崎 道彦

研究の背景と目的

鉄道はそれぞれの街を相互につなぎ人や物を運ぶことで経済を活性化させ、賑わいをもたらすものである。その一方で、ある鉄道駅を中心とした一つの街を取り出してみると、鉄道駅によってその街が分断されてしまっていると感じることがあり、その街の形態や機能は鉄道の駅のデザインが大きく影響する。駅同士を線路によってつなぐことで二つの街が繋がるように、駅一つとった場合にもその街にできる駅の両側の空間を繋ぎ、人の流動を促す。改善の余地のある都心駅を取り上げ、分析を踏まえ設計提案することで駅に対する考え方の理解を深めることが本研究の目的である。

第一章　都心駅の調査

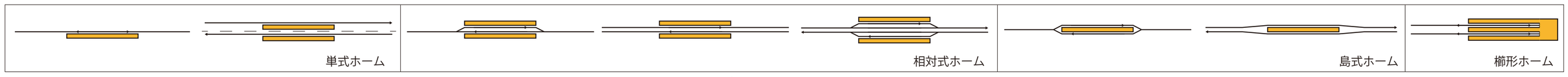


図 1. プラットホームの形式パタン

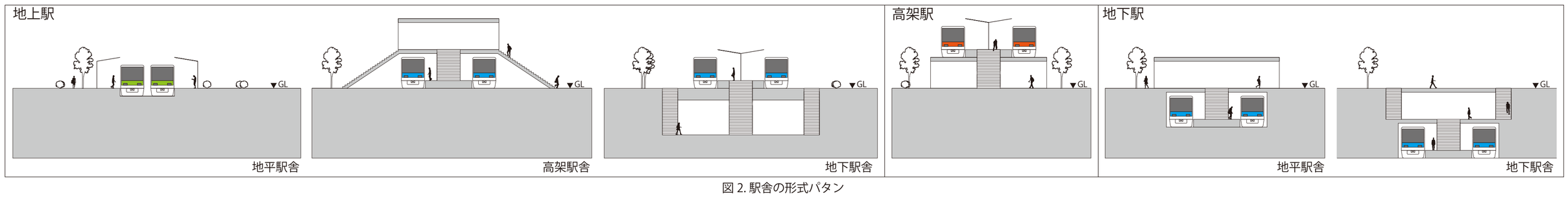


図 2. 駅舎の形式パタン

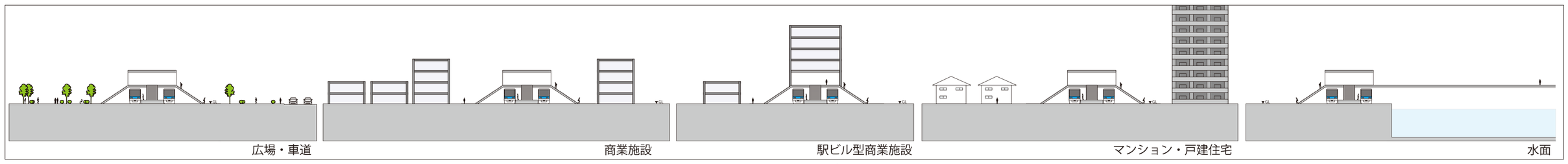


図 3. 駅周辺環境の要素パタン

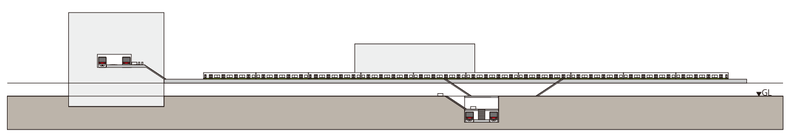
2　都心駅の現地調査

	乗り入れ路線	特徴
市ヶ谷	JR、東京メトロ	外濠の水面の真横にホームがある
五反田	JR、東急線、都営地下鉄	商業施設remy4階を介する乗り換え動線
下北沢	京王線、小田急線	傾斜のある地形の上にホームがある
新橋	JR、東京メトロ、都営地下鉄、ゆりかもめ	多くの鉄道会社が乗り入れている
千駄ヶ谷	JR、都営地下鉄	高速道路に平行した駅の配置
高田馬場	JR、西武鉄道、東京メトロ	商業施設BIGBOXにつながる
永田町	東京メトロ	東京メトロの5線が乗り入れている
原宿	JR、東京メトロ	傾斜のある地形の上にホームがある
目黒	JR、東急線、東京メトロ、都営地下鉄	全てのホームが地価に存在し、アトレにつながる
四ッ谷	JR、東京メトロ	ホームが外濠の緑に囲まれている

表 1.　現地調査リスト

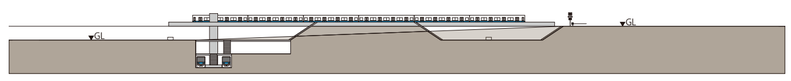
五反田駅

ホームの形態は各線共に島式ホーム 1 面 2 線である。2 線は商業施設の remy の 4 階を介する形で乗り換え動線が確保されている。



下北沢

ホームの形態は両線共に島式ホーム 1 面 2 線である。傾斜のある地形の上にあるため、西口側は地上駅になっているが、渋谷駅側は高架駅のように見える。故にホームからの景色もホームの両サイドで異なる。



第二章　原宿駅とその周辺環境の調査

駅舎について

原宿駅は 1906 年（明治 39）年に開業した。現在の駅舎は関東大震災の翌年の 1924 年（大正 13）年の洋風建築であり、都内最古の木造駅舎である。運輸省が認定する「関東の駅百選」に選ばれている。

明治神宮について

「永遠の森」を目指した壮大な計画のもと造営された内苑と、国立競技場などのスポーツ施設と文化施設からなる外苑で構成されている。内縁の緑は、北は樺太（サハリン）から南は台湾まで、全部で約 10 万本の木が奉献され、植林された。

原宿・表参道エリアの発展

1920 年に明治神宮が創建されると同時にその参道として表参道が開通し、門前町として発展が始まった。関東大震災後の同潤会青山アパートや戦後のワシントンハイツの建設により街に海外の文化が流れ、若者が集まってきた。

第三章　原宿駅の設計

若者の街としての印象が強い原宿を代表する竹下通りやキャットストリート、表参道などからなる商業施設群。永遠の森を目指して造られた明治神宮内苑の広大な緑。この対称的な二つの空間を、中心にある駅をデザインしなおすことによって繋ぐことが本計画の趣旨である。

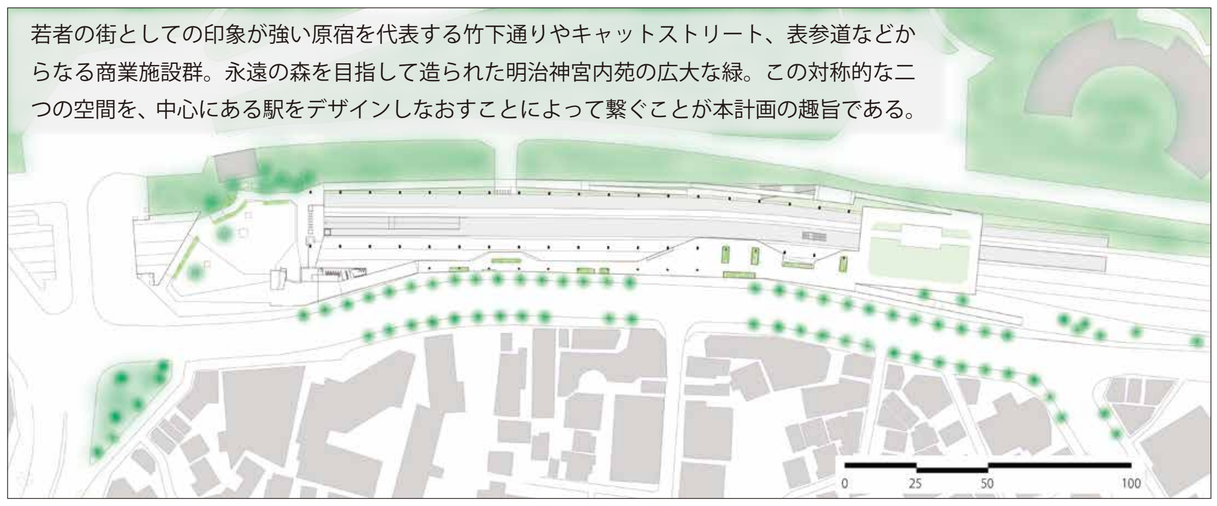


図 4. 全体平面図

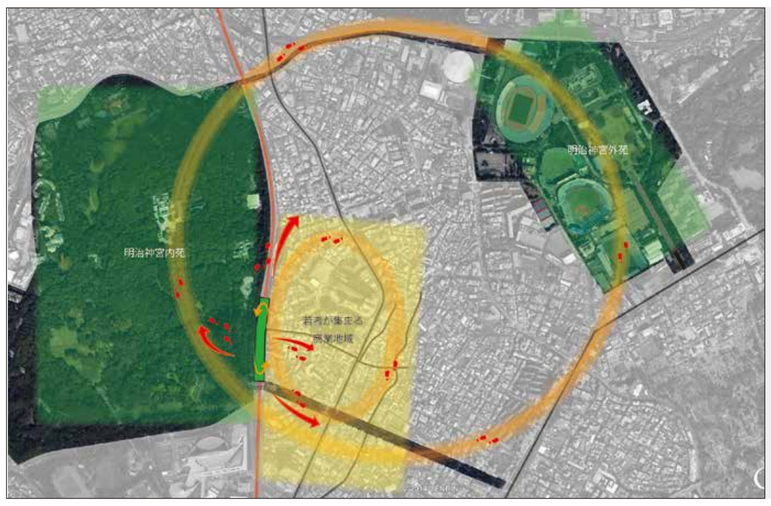


図 5. 設計コンセプト

周辺環境の調査より、設計対象地を含む神宮地区は回遊性のある歩行者ネットワークが形成されていることが分かった。明治神宮の内苑と外苑は 2 つの参道と青山通りによって結ばれ回遊し、さらにその輪の内側では明治通りやキャットストリートからなる商業地の回遊の輪が存在する。そこで、その回遊性のある歩行者ネットワークを引き込み、その拠点となる原宿駅を設計する。駅と周辺環境がなめらかにつながり、人が流動し、留まり、排出されることを願う。

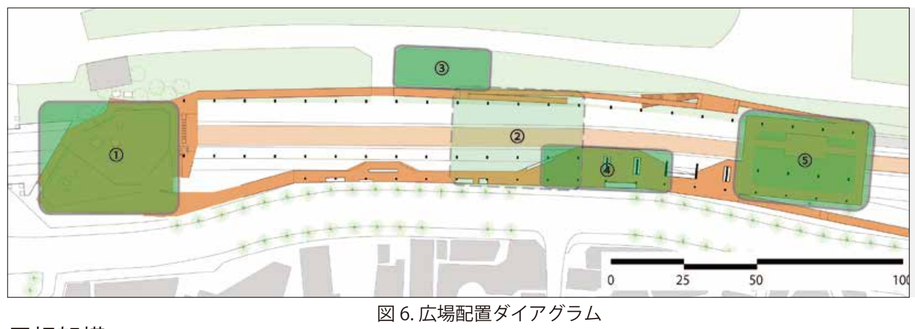


図 6. 広場配置ダイアグラム

広場を 5 つ配置し遊歩道でつなぐことで回遊性を生む。広場の概要は以下の通り。
①表参道口駅前広場
②竹下口コンコース
③レストラン・カフェテラス
④遊歩道広場
⑤屋根上イベント広場

現駅舎の活用

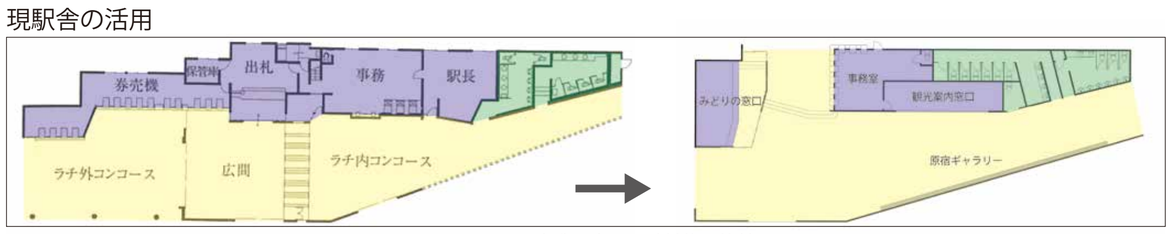
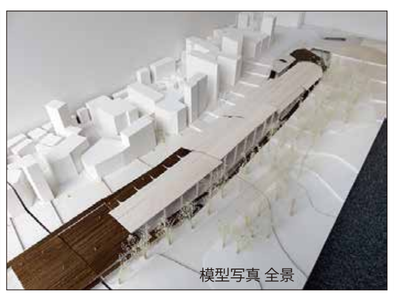
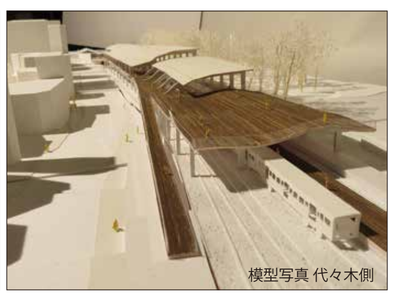


図 8. 現木造駅舎の設計前後の比較





屋根架構

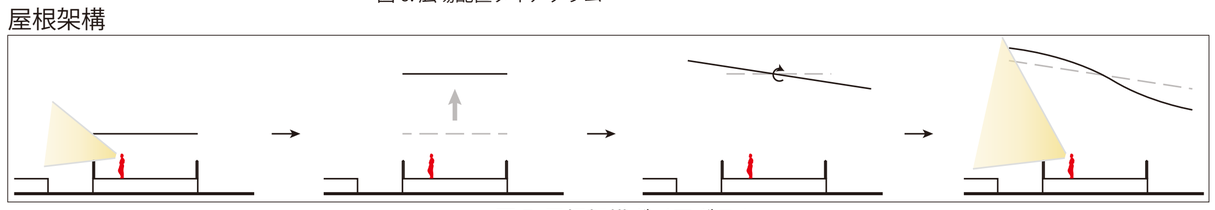


図 7. 屋根架構ダイアグラム

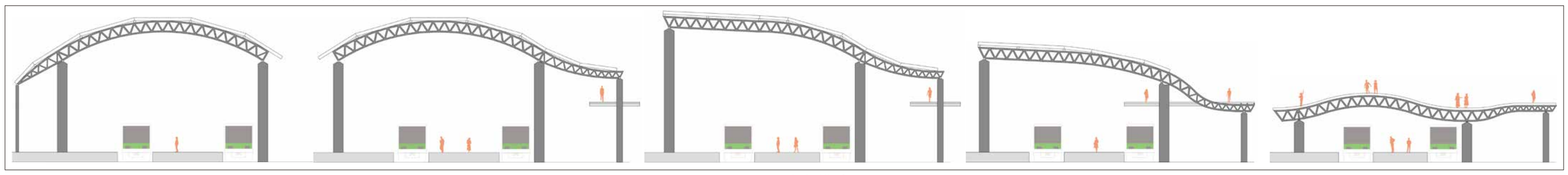


図 9. 屋根架構パタン

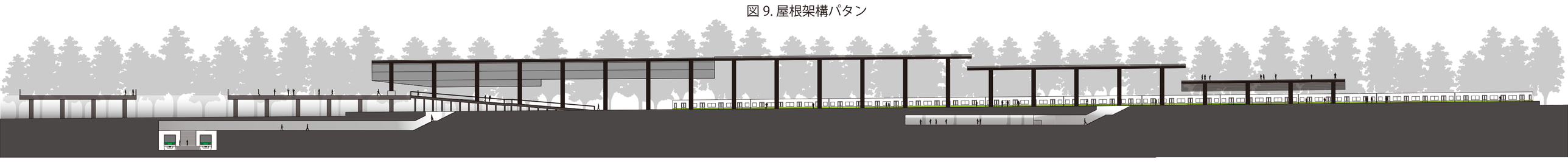


図 10. A-A′ 断面図

0　20　40　100

参考文献

明治神宮ホームページ
http://meijijingu.or.jp/about/index.html

神宮前地区まちづくり指針
http://www.city.shibuya.tokyo.jp/kurashi/machi/pdf/jingumaechiku.pdf

鹿島光一：駅再生 スペースデザインの可能性
鹿島出版会（2002）